

* 塚教会CS新聞「いずみのひろば」は家族の人と一緒に読んで下さい。

いずみのひろば

2019年12月号
日本基督教団塚教会
No.493 教会学校



いつも神さまに祈る人に

列王記下 20:1~11



昔、ヒゼキアという、王さまがいました。

ヒゼキア王は、とにかく神さまに祈る、とってもいい王さまだったそうです。

アッシリアという国が、たくさんの兵隊と、大きな戦車で戦いにきたとき、

武器をそろえとか、兵隊さんをおつめる、とかではなくて、まず、神さまに祈ったそうです。

神さまはヒゼキア王の祈りを聞いて、アッシリアの大軍をほろぼしてくださったのです。

そんなヒゼキア王、あるとき大きな病気になってしまいました。

“あなたの病気は治らない、あなたは死ぬことになっている。”

そう告げられて、ヒゼキア王は涙をながして、神さまに祈ったそうです。

“神さま、そんなこと言わないでください！私は死にたくないです！助けてください！”って。

ヒゼキア王の祈りを聞いた神さまは、言われました。

“私はあなたの涙を見た。祈りを聞いた。だから、あなたの寿命を15年のばそう。”

神さまのお言葉どおり、ヒゼキア王は、そのあと15年生きたそうです。

神さまはわたしたちの祈りを聞いていてくださいます。

それだけではなく、イエスさまは、わたしの命を救うために、十字架にかかってくださいました。

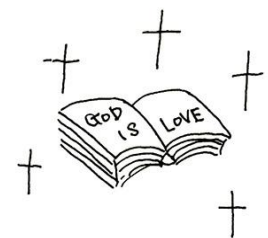
わたしたちは、この世界ではいつか死ぬけれど、

イエスさまを信じる人には、天国での、永遠の命が約束されています。

いっしょうけんめい祈って、病気がなおったヒゼキア王のように！

わたしに命をくださったイエスさまに感謝して、ヒゼキア王のようにいつも祈る人になりたいですね。

そして、神さまは、きっと、わたしたちの祈りを待っておられます。



(おはなし 小林素子)